

JR宇都宮駅東口地区整備の推進

【駅東口整備推進室】

1 事業の目的

拠点性や交通結節機能が高いJR宇都宮駅東口地区を有効活用し、公共と民間が一体となって、21世紀における本市のまちづくりをリードする新たな都市拠点の形成及び、県・市の玄関口にふさわしいシンボル性のある都市環境の整備を図る。

2 事業概要

- (1) 整備区域 : 約7.3ha
- (2) 基盤施設整備 : 宇都宮駅東口土地区画整理事業（市施行）、まちづくり交付金事業（宇都宮駅周辺地区）の実施
- (3) 立地施設整備 : 公民パートナーシップ型手法の導入を図り、民間活力を生かした施設整備を実施
- (4) 「宇都宮駅東口地区整備基本計画」の概要

整備テーマ	「21世紀のまちづくりをリードする産業・情報・交流の新たなゲートシティ」	
コンセプト	・シティセールスの新たな舞台づくり ・人と環境に優しいまちづくり ・持続的に発展するまちづくり ・新しいライフスタイルのステージづくり	
立地施設の構成	民間施設	業務、商業、宿泊等の各施設
	公共公益施設	(仮称) 広域交流プラザ ⇒コンベンション開催による交流促進 (仮称) 産業観光情報プラザ ⇒「ものづくり」や観光資源などの情報発信や理解促進 (仮称) 交流広場 ⇒市民や来訪者の交流による新しい文化や賑わいの創出

3 事業スケジュール

- 平成18年度 ・民間による事業化計画内容の検討、土地区画整理事業の推進
- 平成19年度 ・民間による事業化計画素案の作成、駅前広場条例の制定
- 平成20年度 ・駅前広場の供用開始、土地区画整理事業の換地処分
- 平成21年度 ・土地区画整理事業の完了
- 平成21年～ ・拠点施設の整備